

射水市立射北中学校活動報告書

JRC精神「気づき 考え 実行する」を意識した取組について

◆JRC 活動の取組状況

全校生徒が参加する回収・募金活動

○アルミ缶・ベルマーク

ペットボトルキャップ回収（※ニコニコの日として毎月25日に回収）

○モロッコ地震募金（10月）、赤い羽根共同募金・赤十字募金（12月）、能登半島自身義援金（1月）

○書き損じはがきの回収（1月）

SDGsの観点からの新しい取組や募金活動等、JRC委員が中心となり、校内放送や掲示、登校時間に呼びかけをし、多くの生徒からの協力を受けて活動しました。



JRC委員・ボランティア部が中心となって進める活動

○校内草むしり・花壇苗植え・水やり（4月～11月）

○ことぶき苑行事飾り（通年）

～七夕・夏・ハロウィン・クリスマス・正月・ひな祭り～

○ことぶき苑宛て年賀状作成（1月）

○ことぶき苑宛てメッセージ作成・プレゼント（2月）

ボランティア部では、学校の環境を少しでもよくするために主体的に活動に取り組みました。JRC委員会では、委員長が代表して生徒が記入したメッセージ入りのプレゼントを渡してすることができました。地道な作業も多く、継続することの大変さを実感しながら生徒が互いに声を掛け合い、最後までやり遂げることができました。



◆活動していてやりがいや喜びを感じる時

【ボランティア部部長の声】



私たちボランティア部は学校のために地域のためにできることを自分から進んで行き、ボランティア精神を高めるといった目標に向かって活動に取り組んできました。今年の主な活動は、老人ホーム「ことぶき苑」の利用者さんに季節の飾りを贈ったことと、各学年の廊下の汚れ取りをしたことです。「ことぶき苑」への贈り物では、ひな祭りや梅雨、夏等の季節の飾りを作りました。贈った中で特に喜ばれたのは、梅雨の飾りでした。日本の伝統的なお菓子の柏もちを「おいしそうねえ」と言ってくださったり、飛び出すカエルを見て、楽しそうに笑ったりしておられ、とてもうれしそうな表情でした。気持ちを込めて作ってよかったと思います。

次に、学校内の掃除では、学校中の気になる所を調査した結果、一番汚れていた廊下を清掃することにしました。私たちは2週間かけて真っ黒な廊下を真っ白にしました。頑固な汚れがたくさんありましたが、最後まで諦めずやりとげました。

私たちは、これらの活動を通して、誰かのために行動することの大切さを学ぶことができました。

【JRC委員長の声】

私は「JRC活動を通して思いやりあふれる射北中にする」という目標のもと、企画を行いました。



ニコニコの日では、自分以外の誰かがニコニコになれるようにと、委員が一丸となって頑張りました。回数を重ねるごとに改善点が見つかり、始めは学年関係なく行っていたのを、学年対抗戦にすると、一人一人の参加意欲を高めることができました。そして、最後のニコニコの日には、多くの生徒が協力してくれて、とても嬉しかったです。